

# 東日本大震災「支援金」にご協力を

## 「義援金」とは区分 ボランティア活動などの資金



大遠忌法要の参拝者からも多くの支援金が寄せられている

策本部をはじめ岩手など3県、原発事故被害の寺院などに計7億6900万円が届けられている。

◇ 「支援金」「義援金」  
とも、通常払込料金加入者負担払込用紙「赤色」をご使用ください。

### 「支援金」

【受付口座番号】郵便振替 010600-8-1100  
【加入者名】浄土真宗 本願寺派 宗務所  
※通信欄に「東日本大震災支援金」と明記してください。

また、東北教区災害ボランティアセンターがホームページを開設し、必要な支援物資の紹介や活動記録、活動者ブログなどを発信している。アドレスは <http://otera-vc.jindo.com>

### 「義援金」

【受付口座番号】郵便振替 010000-4-69957  
【加入者名】たすけあい募金  
※通信欄に「東日本大震災支援金」と明記してください。

東日本大震災における復興支援活動や派遣する宗門の復興支援活動などをより強力に、長期的に実施していくため、当するもので、8月6日からはボランティア活動などの運用資金とする。

一方、大震災発生当初から多くの協力が寄せられている「義援金」は、生活再編のために被災者を直接支援するために呼びかけているが、ボランティア活動などを支えるための「支援金」とは明確に区分される。

大震災発生から8カ月を経た現在、仙台別院に設置されている東北教区災害ボランティアセンターの活動は、流入物の撤去や復旧作業から、仮設住宅における地元自治会主催の「お茶会」での交流や傾聴など、被災者の心のケアを中心としたボランティアに推移している。

支援金は現在、約4000万円が届けられている。義援金は10月31日現在、8億5166万4142円が寄せられている。

「支援金」は、こうしたボランティアによる北教区現地緊急災害対